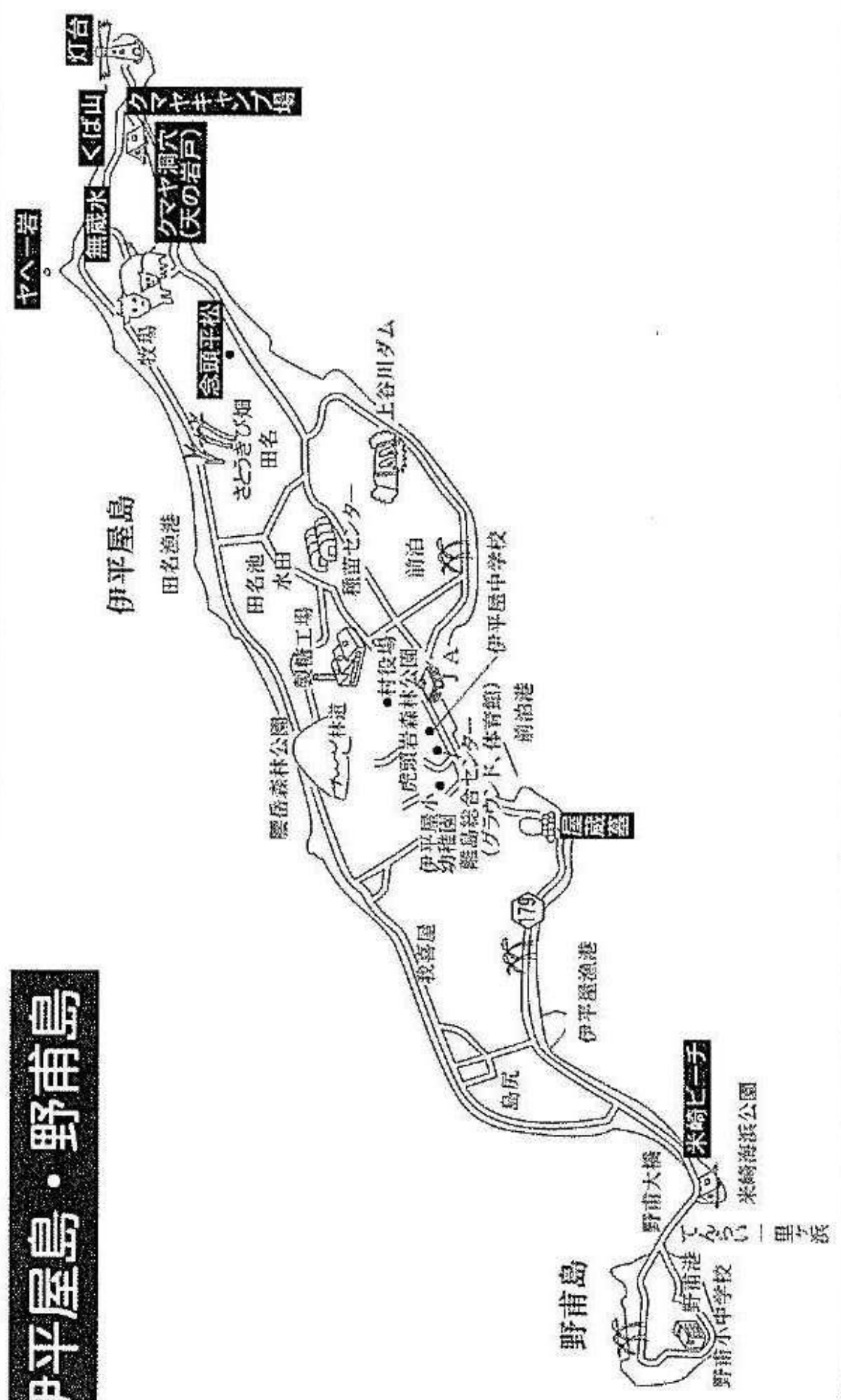
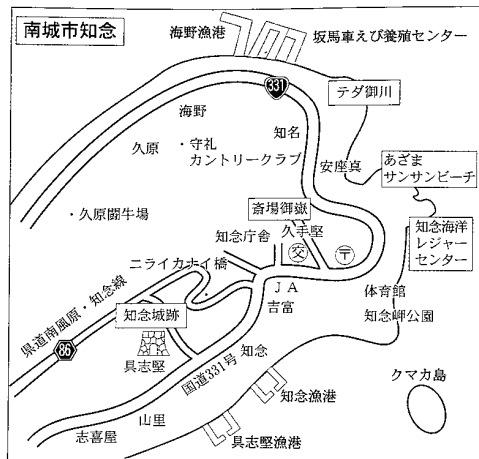


03 「美ゆら島」観光拠点



伊平屋島・野甫島





つくった国始めの七御嶽の一つと伝えられている。歴代王がこの地から久高島を遙拝し、聞得大君の即位式も行われた。アガリウマリーの拝所の一つでもある。国の史跡文化財に指定されている。平成10年9月には金の勾玉や鳩目銭が発掘され歴史遺産としての価値が高まったのを受けて、2000年の12月に世界遺産に登録された。→P133

那覇バスターミナルから久手堅下車、徒歩10分

久高島 (南城市)

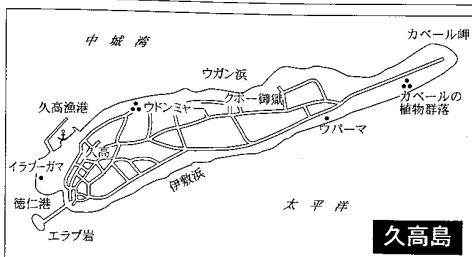
知念半島の東約5kmに位置し、周囲7.75kmの小さな島。琉球開びやくの祖アマミキヨが天から降りて最初に造ったとされる、琉球の国づくりにちなんだ神話や神の島として知られている。島内には貸自転車あり。

那覇バスターミナルから安座真下車、安座真港から高速船15分

人口：298人 (平成18年8月末)

面積：1.37km²

船の情報P596 宿の情報P645～



佐敷ようどれ (南城市)

尚巴志の血族の墓。両親である尚思紹夫妻ら9人が眠る。駕籠型で横から見ると半円形の屋根を持つ独特の形が珍しい。「ようどれ」とは永遠に静かなところという意味。県指定文化財。

佐敷城跡 (南城市)

琉球第一尚氏王統の祖、尚思紹・尚巴志親子によって築かれた。グスク内には歴代の王をまつた「つきしろの宮」が建立されている。つきしろとは琉球第一尚氏の守護神の名前。那覇バスターミナルからで佐敷小学校前下車、徒歩10分

南城市文化センター・シュガーホール

市の文化活動の拠点。シュガーホールは県内唯一の音楽専用ホールで、県内外の若い音楽家発掘と育成を目的に、新人演奏会を毎年開催している。オーディションは若手演奏家の登竜門となっている。

098-947-1100 / 那覇バスターミナルから佐敷庁舎前下車、徒歩8分

富祖崎のハマジンチョウの群落 (南城市)

富祖崎海岸から富祖崎川河口までの約2kmにわたって生息するハマジンチョウの群落。本来は点在性であるハマジンチョウが群落を形成するのは他に例がなく、貴重な地域だとして県の天然記念物に指定されている。公園になっているので植物観察や野鳥観察もできる。那覇バスターミナルから佐敷下車、徒歩10分

琉球かすりの里・かすりの道 (南風原町)

日本の緋の源流といわれる琉球緋。喜屋武・照屋・本部の三字は、琉球かすりの里として知られており、琉球緋会館では琉球緋の普及のため宣伝活動や販売も行っている。また、町内には琉球かすりの工房を訪ねて製作工程が見学できるかすりの道が設定されている。

098-889-1634 / 琉球緋会館 / 那覇バスターミナルから南風原町役場前下車、徒歩5分

久高島

カペール岬

カペールの
植物群落

ウパーマ

太平洋

ウガン浜

クボー御藏

伊勢浜

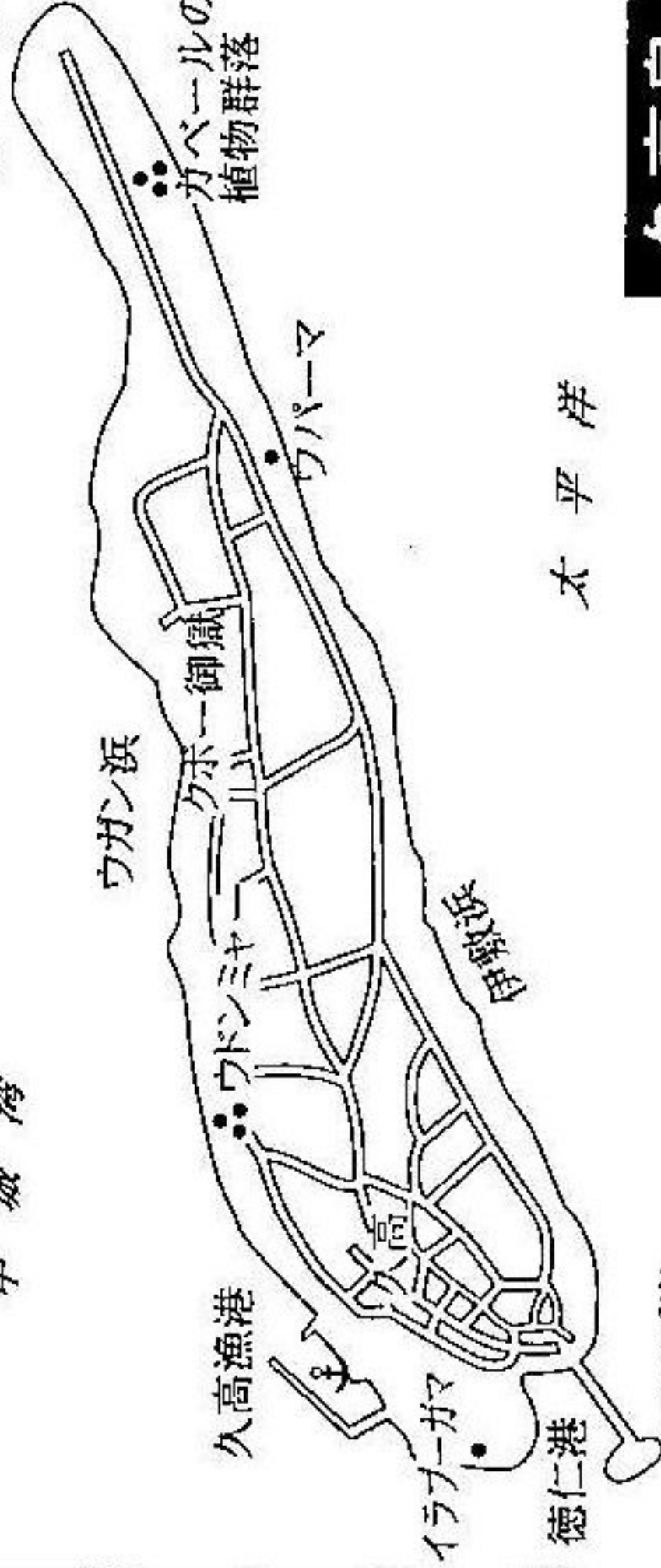
中城湾

久高漁港

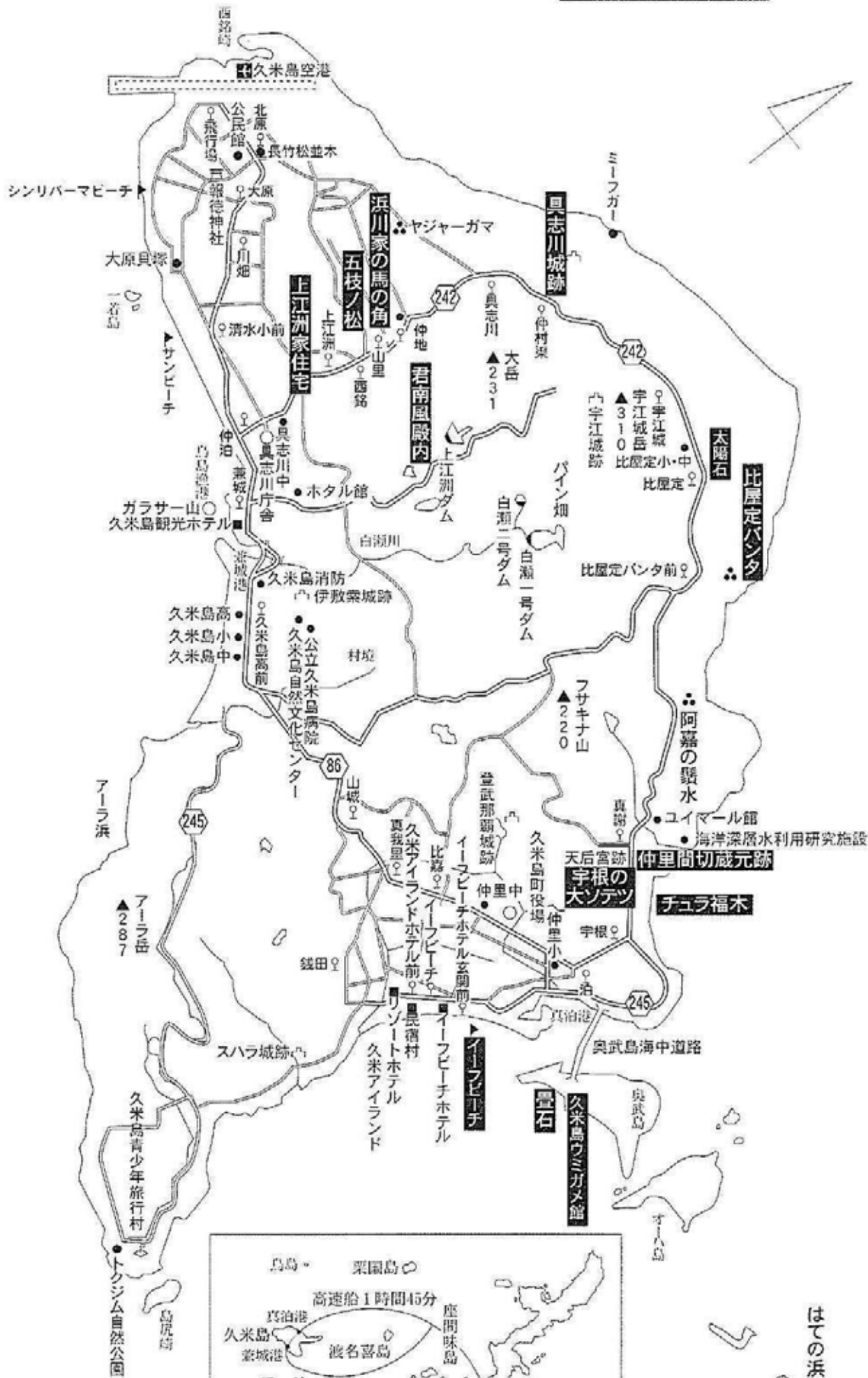
イラブーガマ

徳仁港

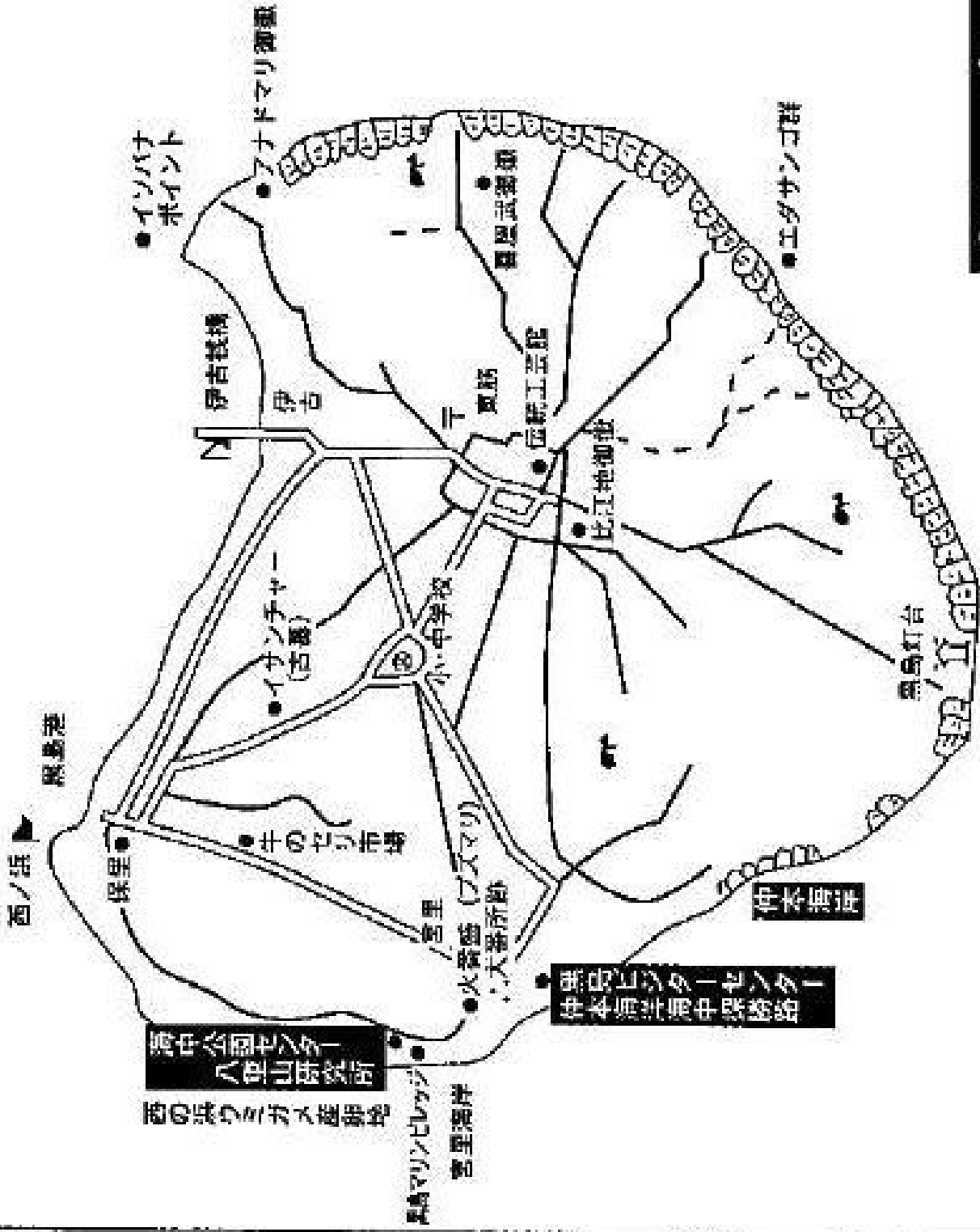
エラブ岩



久米島



黒島



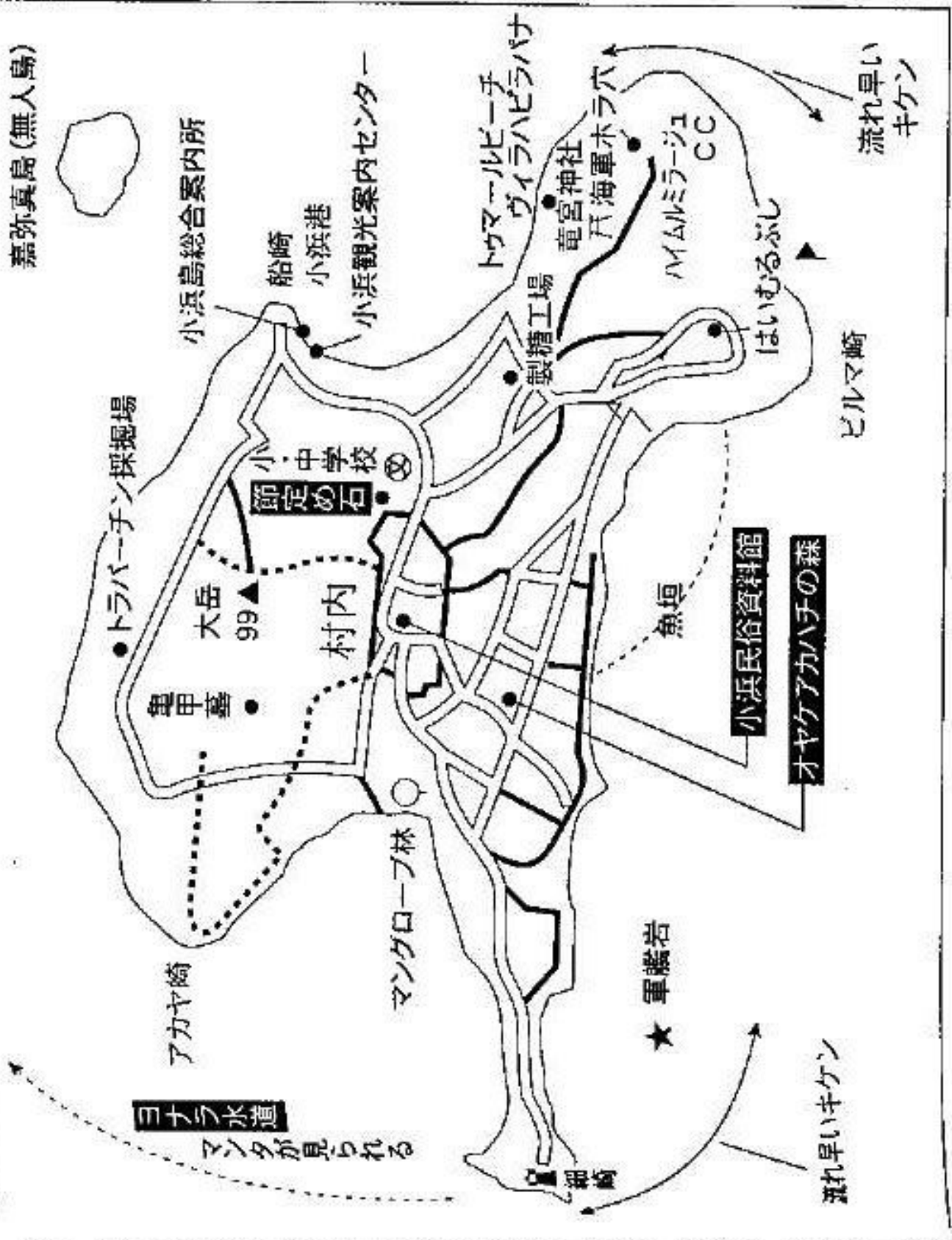
新島センタービルディング
八重山観光街

西の浜のミカス産卵地

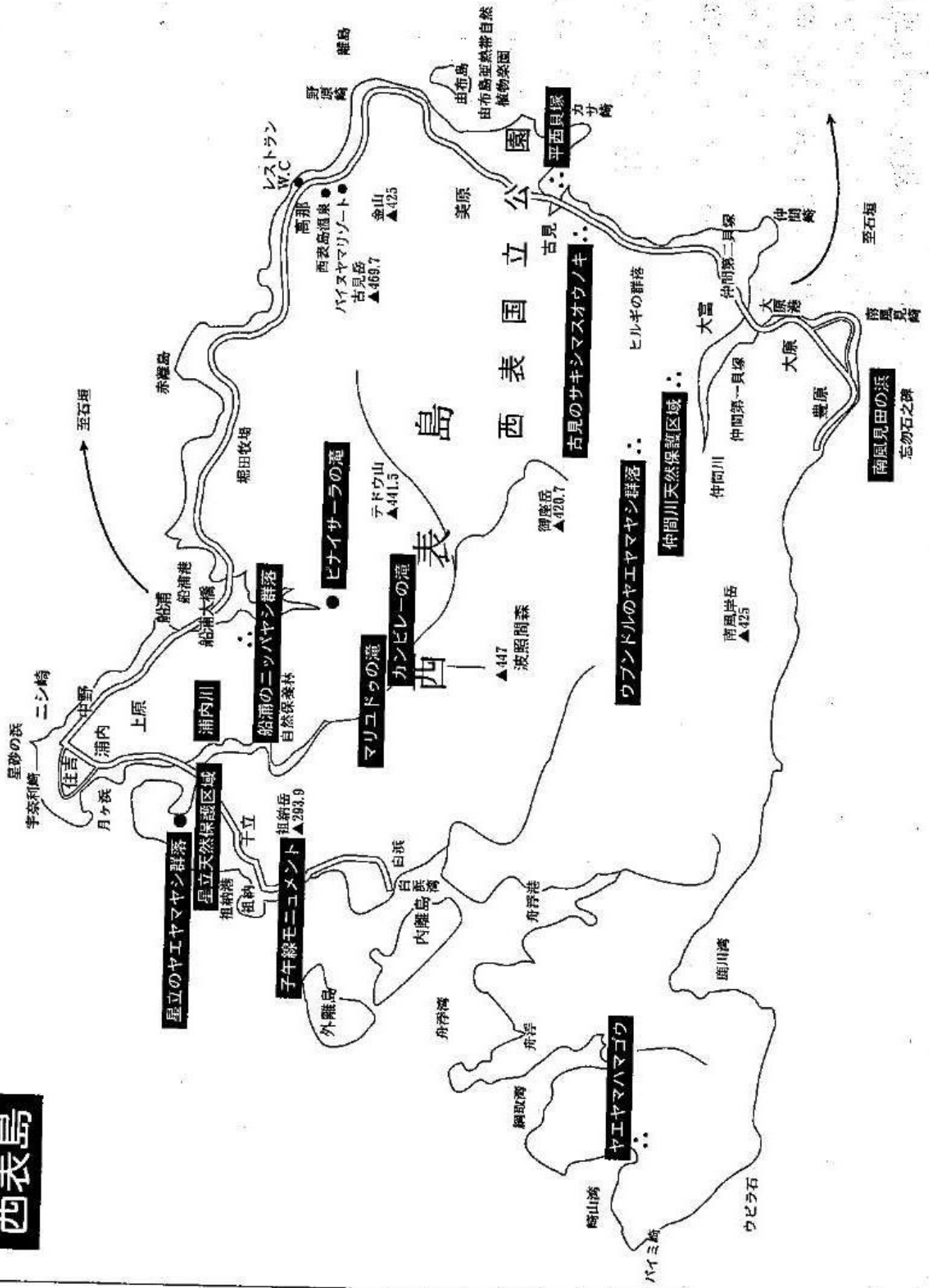
新島センタービルディング
仲太朗港児童遊園地

黒島マリンビルディング
宮里海岸

小浜島

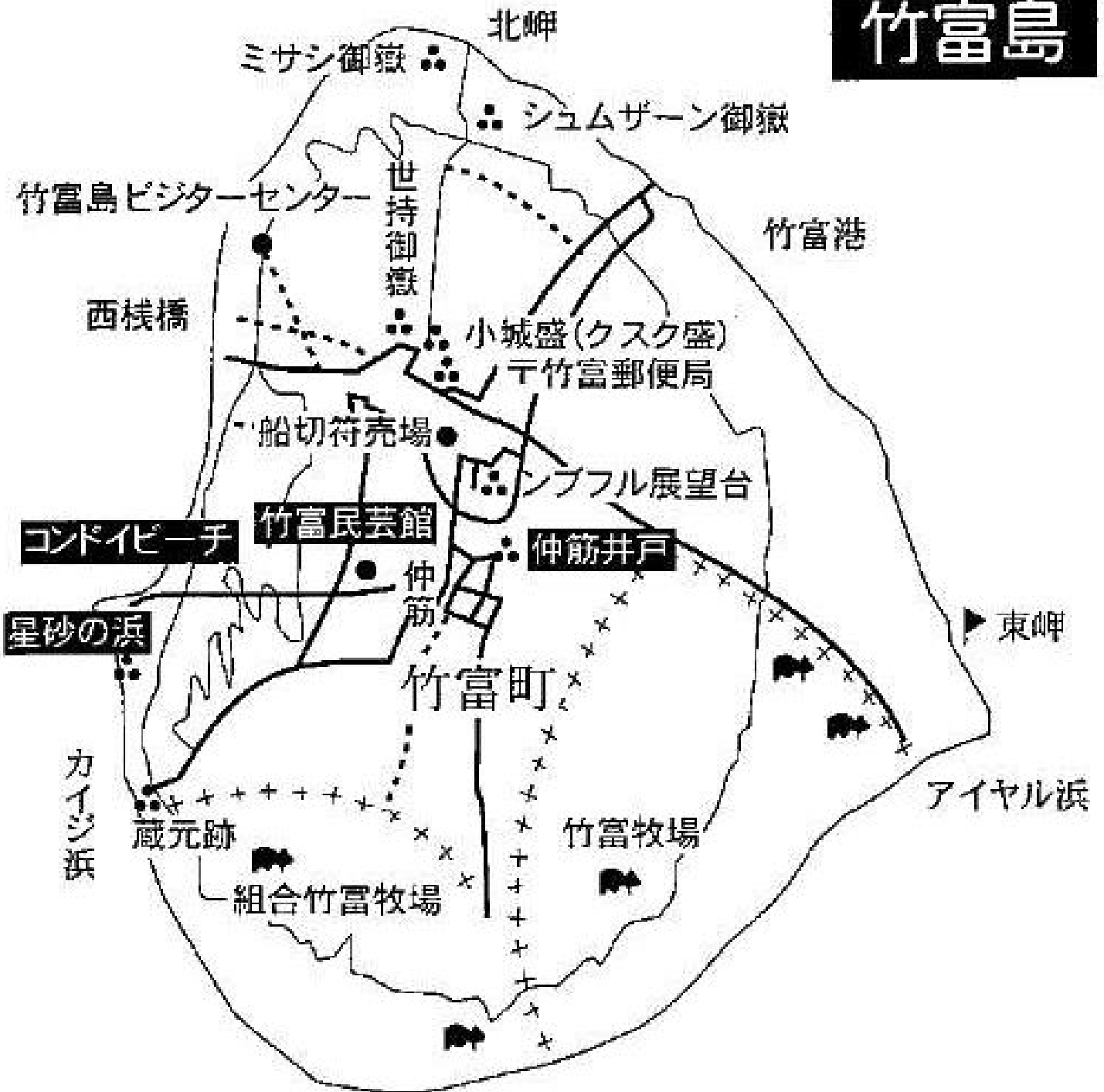


西表島

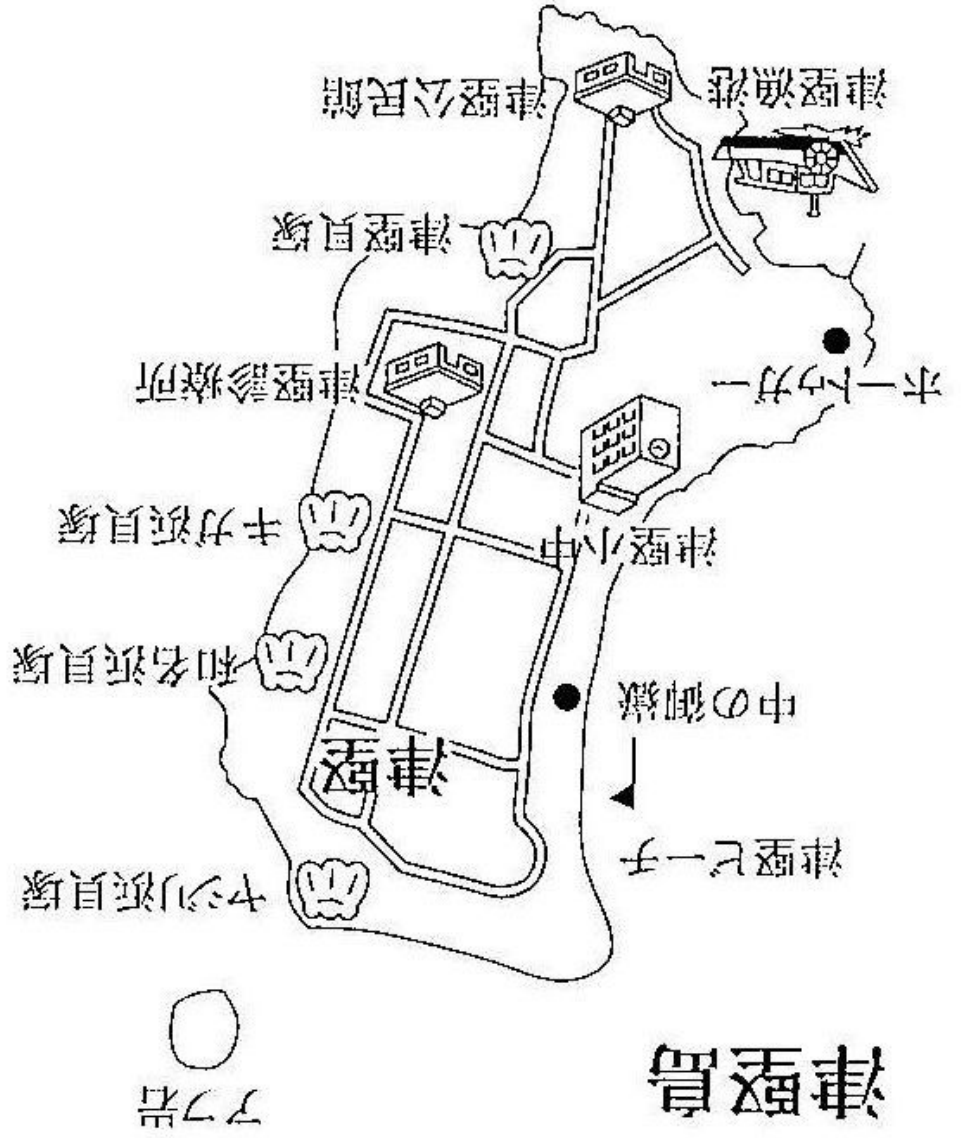


西表島

竹富島

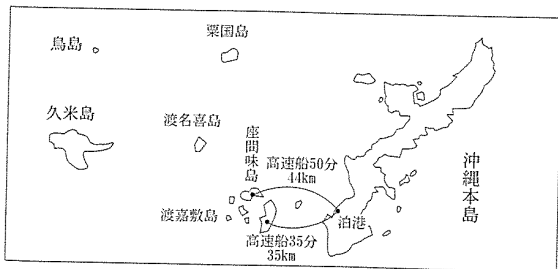


の散策マップ



津堅島

慶良間列島



4 地域別観光

栗国島

